

内郷地区社会福祉協議会

〒285-0005
 佐倉市宮前2-13-1 よもぎの園2階
 TEL/FAX : 043-486-5690
 eメール : uts@catv296.ne.jp
 http://www.catv296.ne.jp/~uts
 事務所開設 : 火・木 10:00~15:00



福祉

うちごう



入り口では手を消毒して



検温して!



岩名・高座木 ふるさと体操



飯田柏葉 音楽体操

《 認知症予防運動を再開 》



マスク着用

昨年2月から感染拡大を防ぐ目的で、行事、集会の自粛を求められ、内郷地区で2015年度から続く『認知症予防運動』もその要請に従うこととなりました。週1回の集まりは各地区の住民交流の場でもありましたから、休止で繋がりが薄らぐ事が無いよう、参加の皆さんに往復はがきを発送しました。約120通のほぼすべてが返信され、ステイホーム中の工夫や再開を待つ気持ちが伝わってきました。

その後昨年6月末から、三密を避け、換気消毒を遂行したうえで、断続的に予防運動を再開しています。

現在、岩名・高座木、宮前ローズタウン、宮前3丁目、飯田柏葉地区で実施しておりますが、多くの方のワクチン接種が済み、感染終息のめどが立ってきましたら、他の地区でも再開を予定しております。体と頭を動かしての『認知症予防運動』は運動習慣と仲間作りにつながります。

予防運動はストレッチから始まり、スロートレーニング、音楽体操、脳トレとなります。

ぜひご参加ください。

間を空けて



宮前3丁目 ストレッチ



宮前ローズタウン 音楽体操

子供たちの健康に欠かすことのできない学校給食

内郷小の学校給食をレポート

佐倉市の小中学校には給食施設があり、各学校の栄養士が学校行事や子供に必要な栄養を考えて献立を作り、温かくおいしい食事を調理・提供する自校方式の給食です。


食材はJA等と提携し、佐倉産の米や地場産の野菜を使用しています。調理・片付けは衛生管理を徹底。

佐倉市の特色ある給食として「4月：津田仙メニュー（いちごやプロッコリー等の西洋野菜を広めた人物）」

「11月：城下町佐倉・江戸ぐるめの献立」「12月：クララ・ホイットニーメニュー（オムレツ等西洋料理を紹介した人物）」等があります。また毎月「ラッキーにんじんの日」があり、当たった子供は献立のリクエストができます。

みんなよく食べ、残す生徒が少ないそうです。給食は好き嫌いをなくすだけでなく、望ましい食習慣や食文化を学ぶ、大切な場であることを学びました。

お米の愛称小中学生から募集
めしあがれ
米食献立
週に4回程度
1回に炊く米の量
11kg/180人




<給食の始まり>

佐倉市の給食は昭和10年佐倉第一小学校(現佐倉小)のみそ汁給食が最初です。アメリカやユニセフの援助で、昭和25年パン・ミルク・おかずの完全給食が、昭和33年脱脂粉乳から牛乳給食に。内郷小学校は翌34年10月から給食が開始されました。

<内郷小給食の一例>

6月16日の献立

○牛乳 ○ごはん

○鮭のマヨネーズ焼き

マヨネーズに玉葱を入れてタルタルソース風に。

マヨネーズのこってりした味も手伝ってごはんが進む。

○納豆和え

納豆に野菜や小魚を加えて栄養価がアップ。納豆と一緒に野菜もとれる。

○さつま汁

野菜たっぷりの栄養価が高い汁もの。

(豚肉・ごぼう・にんじん・大根・さつまいも・こんにゃく・干しシイタケ・長ネギ・小松菜・みそ)



「福祉功労者」への表彰が決まりました

佐倉市社会福祉協議会主催の令和2年度福祉功労者の表彰が決まりました。対象者は個人83名団体32で内郷地区は個人3名と1団体でした。特別功労賞(役員・評議員・委員18年以上) 浅野 訓子さん

会長表彰(役員・評議員・委員8年以上) 澤田 博さん・和田 裕子さん

会長感謝状(福祉活動功績者) うぐいす坂グループ(敬称略)

中里・稲田・笛吹・有賀・芝・平原・田辺・志村・清宮・石合・中村

千葉県社会福祉協議会の会長表彰で、民生委員功労者として小山田秀男さんが表彰されました。



はくすい農園で「収穫祭」を開催 !!

昨年8月より佐倉白翠園隣接地に【はくすい農園】を整備し、梅雨前の6月3日(木)に初めて「収穫祭」が行われました。

参加者は佐倉白翠園入所者・はくすい保育園児(4・5歳児)・地域高齢者・ボランティア・スリランカの技能実習生等の方々と、園児の元気な声が周りを笑顔に

していました。

収穫した小麦・大麦は美味しいパン

になるそうです。





トウス

高品質
Everyday Low-price
京成佐倉店
●通常営業時間
AM9:30~PM9:45
TEL 043(486) 2525(代)



社会福祉法人 愛光
ワークショップかぶらぎ
名刺・封筒・チラシ・ポスター・シール等
各種印刷承ります
TEL: 043-497-6101
MAIL: kaburagi-wc2@rc-aikoh.or.jp

福祉と医療の連携で地域の方の在宅生活を支えます
生活クラブ風の村さくら
総合受付☎:043-484-2106
◆お気軽にお問合せ下さい
生活クラブ風の村



暑さ厳しい折から、皆様にはいかがお過ごしでしょうか。

本年度も、コロナ禍により事業活動は、一部を除き休止状態を余儀なくされておりますが、ワクチン接種の効果等により感染状況の改善がみられれば、下半期以降事業計画に基づき活動を順次再開する予定です。

今年度、新たに「ともに歩むふくしプラン4」(第6次佐倉市地域福祉活動計画)が策定されました。

- 支えあいながら暮らせる地域づくり
- 災害に備える地域づくり
- 気にかける・相談できる地域づくり ……の3点が重点目標です。

福祉委員の皆様にはこの3点を念頭に、地域の方々と共に日常生活における身近な困り事・困っている方などに手を差し伸べていただけたら幸いです。

内郷地区社会福祉協議会 会長 大谷 吾朗

内郷地区社協 2021年度 各事業部の主な活動計画

高齢者事業部

- ① 高齢者食卓会
11月開催予定(6月は中止)。
75歳以上の方と65歳以上の一人暮らしの方を対象に、懇親と高齢者向け情報の提供・レクリエーションなどの実施。
- ② 「“おじいちゃん・おばあちゃん” ありがとうの気持ちを伝えたい事業」(佐倉市交付金事業)の検討

研修事業部

- ① 地区懇談会(兼・住民福祉懇談会)
地域包括支援センターの方を招き、介護保険や高齢者施設の話等を伺い、情報交換をしながら地区交流の機会とする。今年度は、宮前ローズタウン・飯田柏葉・山崎・下根で順次実施予定。
- ② 認知症予防運動
コロナ感染の状況を勘案しながら各地区で実施。

広報事業部

- ① 広報誌「福祉うちごう」の発行
7月・11月・3月に各約2000部発行・配布。
9団体の協賛を得て、広告収入を収得する。
- ② 情報収集等
各イベント等の取材、写真記録・保存など。

地域事業部

- ① 第16回「ふくしまつり」
令和4年3月開催予定。
- ② 住民交流会の推進・協力
各地区の行事支援。
ラジオ体操(宮前中央公園)の共催。
- ③ 内郷小・PTA行事等支援
除草活動支援、内郷まつり出店協力。
ベルマークの回収・整理・寄付など。

その他の活動

- ◇ 地域の学校・福祉施設などへの支援・協力
- ◇ 共同募金活動参加
- ◇ 食品寄付受付
- ◇ 愛の募金箱設置
- ◇ 佐倉市社協「ともに歩むふくしプラン4」会議への参画

使用済み切手、集めています。

内郷地区社協では、ベルマークと共に使用済みの切手も回収しております。ベルマークの箱(トウズに設置)に入れていただいても、よもぎの園の内郷地区社協にお持ちいただいても結構です。ご協力よろしくお願いします。

佐倉カントリー倶楽部
佐倉市飯田1000番
Tel:043-485-0311
Fax:043-485-5188

地域の交通安全とともに
公認 佐倉自動車学校
TEL.043-485-1558

佐倉白翠園
特養(多床室型、ユニット型)、デイ、
ショート、居宅 TEL 043(486)8941
はくすい保育園
子育て支援センター、病後児保育
TEL 043(483)8941